

平成27年 8 月 12 日

各 位

会社名 株式会社メディビックグループ  
 代表者名 代表取締役社長 窪島 肇  
 (コード番号 2369 : 東証マザーズ)  
 問合せ先 取締役 疋田 賢司  
 (Tel: 03-5439-9691)

## 平成27年12月期 第2四半期累計期間の業績予想と実績の差異 及び通期業績予想修正に関するお知らせ

平成27年 2 月 12 日付にて当社「平成26年12月期決算短信[日本基準] (連結) 」において公表しました平成27年12月期 (平成27年 1 月 1 日～平成27年12月31日) の第2四半期累計期間の業績予想と、本日公表実績に差異が生じたので下記の通りお知らせします。

また、最近の業績動向を踏まえ、同じく平成27年 2 月 12 日に当社「平成26年12月期決算短信[日本基準] (連結) 」において公表しました平成27年12月期 (平成27年 1 月 1 日～平成27年12月31日) の通期連結業績予想について以下のとおり修正致しましたのでお知らせいたします。

### 記

#### 1. 平成27年12月期第2四半期(累計)連結業績予想数値と実績との差異 (平成27年 1 月 1 日～平成27年 6 月 30 日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	117	△202	△200	△201	△6.92
今回実績 (B)	47	△236	△261	△267	△9.13
増減額 (B-A)	△69	△34	△61	△66	—
増減率 (%)	△59.2	—	—	—	—
ご参考 前期第2四半期実績	81	△227	△232	△258	△9.00

なお、個別業績予想については、開示しておりません。

## 2. 差異の理由

当第2四半期累計期間の連結業績につきましては、平成27年2月12日に発表した業績予想に対して、売上高は47百万円（当初予想比59.8%減）となりました。これは主に、当初見込んでおりました遺伝子事業（不妊治療関連）における大型受注が達成できなかったこと及びヘルスケア関連商材の売上が伸び悩んだことにより当初の予想を下回ることとなりました。

損益におきましては、売上減少の影響により営業利益は△236百万円、経常利益は△261百万円、四半期純利益は△233百万円となりました。

なお、遺伝子事業における受注未達成やヘルスケア関連商材の売上伸び悩みがあったものの、販管費のコスト削減等を行うことにより、売上高の達成率に対し、損益面への影響を抑えられる結果となりました。

## 3. 平成27年12月期通期連結業績予想の修正（平成27年1月1日～平成27年12月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	704	6	10	10	0.35
今回修正予想（B）	313	△220	△250	△256	△8.72
増減額（B－A）	△391	△226	△260	△266	－
増減率（%）	△55.5	－	－	－	－
ご参考 前期実績 平成26年12月期	346	△274	△304	△356	△12.35

## 4. 修正の理由

通期の業績予想につきましては、第2四半期累計期間の業績及び市場動向等を勘案し、下期計画を見直した結果、上記のとおり通期業績予想を修正いたします。

これは主に、当初上期に受注を見込んでおりました遺伝子事業（不妊治療関連）の大型受注（26百万円）が達成できなかったことが下期にも影響し、同事業における下期受注予定分（112百万円）の見通しも厳しい状況となったこと及び下期に予定しておりました再生医療事業（幹細胞培養装置関連及び畜産動物への再生医療）の進捗が監督省庁との調整に当初予定より時間を要した為、売上高の多くが来期にずれ込む見込みとなりました。

損益におきましては、売上減少の影響により営業利益は△236百万円、経常利益は△261百万円、四半期純利益は△233百万円となりました。

（注）本資料に記載されている業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき将来予測を判断した見通しであり、実際の業績等は、業況の変化等により上記予想数値と異なる場合があります。

以上